

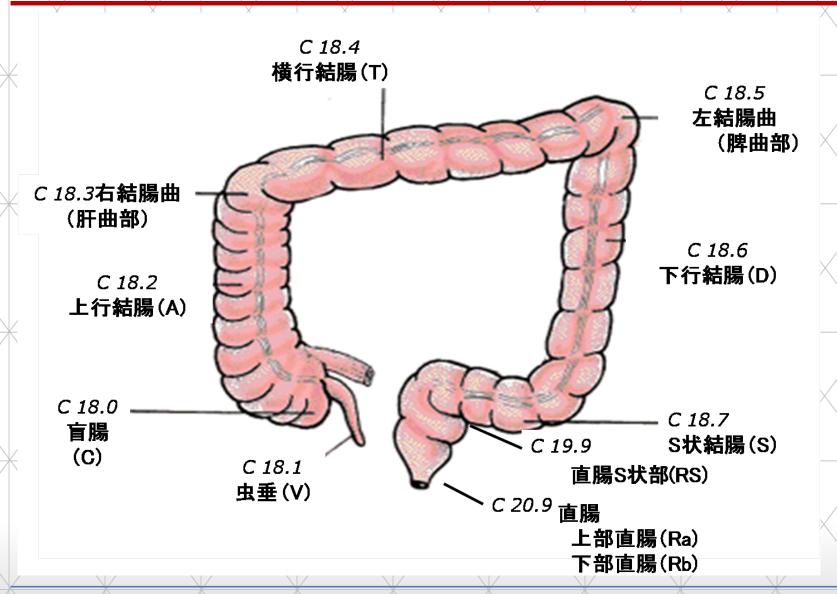






# 大腸(結腸・直腸)がんの 病期分類

## 亜部位と03局在コード



# 局在コード《結腸・直腸》

		X	X	X	X
		ICD-O 局在	取扱い規約 (第9版)	診療情報所見	備考
		C18.0	С	盲腸 Cecum 回盲弁 回盲接合部	
		C18.2	Α	上行結腸 Ascending colon	
		C18.3		右結腸曲 Hepatic flexure of colon	
		C18.4	T	横行結腸 Transverse colon	
		C18.5		左結腸曲 Splenic flexure of colon	
		C18.6	D	下行結腸 Descending colon	
		C18.7	S	S状結腸 Sigmoid colon	
A	重	C18.8		結腸の境界部病巣	
カ 子 子 子 イ	<b>腫瘍占処部位</b>	C18.9		結腸, NOS 右結腸, NOS 左結腸, NOS	右結腸,NOS、左結腸, NOSは、ICD-O3では、それぞれC18.2(上行結腸)、C18.6(下行結腸)に割り当てることになっているが、わが国では、盲腸を含んで右結腸と表現したり、S状結腸も含めて左結腸と表現したりすることを考慮し、がん登録では、C18.9(結腸NOS)を割り当てる。
		C19.9	RS	直腸S状結腸移行部 Rectosigmoid junction 直腸S状結腸 結腸および直腸 骨盤直腸移行部	取扱い規約のRS(直腸S状部)とUICC TNMのrectosigmoid junctionは解剖学的に同一ではないが、規約のRS(直腸S状部)はC19.9に割り当てることとした。
		C20.9	Ra Rb R, NOS	直腸, NOS Rectum 直腸膨大部 Rectal Ampulla	取扱い規約では、 Ra(上部直腸)とRb(下部直腸)に分けている。

# 形態コード(病理組織)《結腸·直腸》

●UICCの対象は、癌腫(Carcinoma)のみ

以下の悪性腫瘍については、別のUICC病期分類を適用

- 1) 神経内分泌腫瘍(旧:カルチノイド)
- 2) GIST(消化管間質腫瘍)
- 3) 1)/2)以外の間質性腫瘍(平滑筋肉腫など)
- 4) 悪性リンパ腫

内分泌細胞癌(NEC, G3)(8246/3)は、癌腫の扱い

- ●がん登録での特別な追加ルール
  - → 分化度のみが記載されている場合、 8140/3(腺癌)と解釈してコードする。

高分化癌 → 8140/31

中分化癌 → 8140/32

低分化癌 → 8140/33

■ m癌と記載されている場合、性状コード/2で対応

# 形態コード(病理組織)

#### 《結腸·直腸》



病理組織名(日本語)	英語表記	形態コード
腺腫性ポリープ内上皮内腺癌 ※1	Adenoca. in situ in adenomatous polyp	8140/2
腺腫性ポリープ内腺癌 ※1	Adenoca. in adenomatous polyp	8140/3
腺癌, NOS	Adenocarcinoma, NOS	8140/3
乳頭腺癌	Papillary adenoca. ( <b>pap</b> )	8260/3
管状腺癌	Tubular adenoca. ( <b>tub</b> )	8211/3
高分化型	well differentiated type ( <b>tub1</b> )	8211/31
中分化型	moderately differentiated type (tub2)	8211/32
低分化腺癌	Poorly differentiated adenoca. ( <b>por</b> )	8140/33
充実型	solid type( <b>por1</b> )	8140/33
非充実型	non-solid type (por2)	8140/33
粘液癌	Mucinous adenoca. ( <b>muc</b> )	8480/3
/ 印環細胞癌	Signet ring cell ca. ( <b>sig</b> )	8490/3
髄様癌	Medullary ca.	8510/3
腺扁平上皮癌	Adenosquamous ca.	8560/3
扁平上皮癌	Squamous cell ca.	
高分化癌 ※2	well differentiated ca.	8140/31
<sup>∕ │</sup> 中分化癌 <sup>※2</sup>	moderately differentiated carcinoma	8140/32
低分化癌 ※2	pooly differentiated carcinoma	8140/33

<sup>※1</sup> 腺腫内癌は、腺腫内のがんの組織型を優先する。

<sup>※2</sup> 腺癌であることを前提に、8140/3をコードする

## 形態コード(病理組織)《結腸・直腸》



	病理組織名(日本語)	英語表記	形態コード
\	内分泌細胞癌	Endocrine cell ca. (NEC G3相当)	8246/3
	杯細胞カルチノイド ※1	Goblet cell carcinoid	8243/3
	複合カルチノイド ※1	Composite carcinoid	8244/3
	腺カルチノイド ※1	Adenocarcinoid tumor	8245/3
\ /	神経内分泌癌 (高分化を除く) <sup>※1</sup>	Neuroendocrine ca.	8246/32,33 /34,39
	高分化神経内分泌癌※2	Neuroendocrine ca., well- differentiated	8246/31
	カルチノイド腫瘍※2	Carcinoid tumor (NET G1、NETG2相当)	8240/3
\	NET G1 <sup>*</sup> 2	NET G1	8240/31
Ż	NET G2 <sup>*</sup> 2	NET G2	8249/32

- ※1 胚細胞/複合/腺カルチノイド、高分化以外の神経内分泌癌は、癌腫扱い。
- ※2 高分化神経内分泌癌、カルチノイド腫瘍、NETG1、NETG2は、神経内分泌腫瘍として分類。

# 形態コード(病理組織)《結腸》





病理組織名(日本語)	英語表記	形態コード
良性上皮性腫瘍、前癌状態	Benign epithelial tumours and precursors	
鋸歯状異形成、低異型度	Serrated dysplasia, low grade	8213/0
鋸歯状異形成、高異型度	Serrated dysplasia, high grade	8213/2
腺腫様ポリープ、低異型度	Adenomatous polyp, low-grade dysplasia	8210/0
腺腫様ポリープ、高異型度	Adenomatous polyp, high-grade dysplasia	8210/2
管状腺腫、低異型度	Tubular adenoma, low grade	8211/0
管状腺腫、高異型度	Tubular adenoma, high grade	8211/2
絨毛状腺腫、低異型度	Villous adenoma, low grade	8261/0
絨毛状腺腫、高異型度	Villous adenoma, high grade	8261/2
管状絨毛状腺腫、低異型度	Tubulovillous adenoma, low grade	8263/0
管状絨毛状腺腫、高異型度	Tubulovillous adenoma, high grade	8263/2
腺上皮内腫瘍、低異型度	Glandular intraepithelial neoplasia, low grade	8148/0
腺上皮内腫瘍、高異型度	Glandular intraepithelial neoplasia, high grade	8148/2

# 形態コード(病理組織)《結腸》



病理組織名(日本語)	—————————————————————————————————————	形態コード
悪性上皮性腫瘍	Malignant epithelial tumours	
腺癌、NOS	Adenoca., NOS	8140/3
鋸歯状腺癌	Serrated adenocarcinoma	8213/3
腺腫様腺癌	Adenoma-like adenocarcinoma	8262/3
微小乳頭状腺癌	Micropapillary adenocarcinoma	8265/3
粘液腺癌	Mucinous adenocarcinoma	8480/3
低粘着癌	Poorly cohesive carcinoma	8490/3
印環細胞癌	Signet-ring cell carcinoma	8490/3
髄様腺癌	Medullary adenocarcinoma	8490/3
腺扁平上皮癌	Adenosquamous carcinoma	8560/3
未分化癌、NOS	Carcinoma, undifferentiated, NOS	8020/3
肉腫様成分を伴う癌腫	Carcinoma with sarcomatoid component	8033/3
神経内分泌腫瘍、NOS	Neuroendocrine tumours, NOS	8240/3
神経内分泌癌	Carcinoma, undifferentiated, NOS	8246/3
大細胞神経内分泌癌	Large cell neuroendocrine carcinoma	8013/3
小細胞神経内分泌癌	Small cell neuroendocrine carcinoma	8041/3
MiNEN	Mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neopl.	8154/3

# 結腸・直腸がんに関する特別ルール

- ●組織型の記載のない癌腫は、「腺癌」と考える
- ●粘膜内癌は、上皮内癌扱いをする
- ●領域リンパ節は、がん登録独自ルール (取扱い規約とはかなり異なる)
- ●遠隔転移の扱いが取扱い規約と異なる

#### T分類(UICC第8版)

《結腸·直腸》

TX 原発腫瘍の評価が不可能

TO 原発腫瘍が認められない

Tis 上皮内癌:粘膜固有層に浸潤する癌 (M)

T1 粘膜下層にとどまる腫瘍/ (SM)

T2 固有筋層にとどまるもの (MP)

T3 漿膜下組織に浸潤する腫瘍 (s)

あるいは漿膜を有さない部位で、

傍腸管·傍直腸組織へ浸潤しているもの (A)

T4 他臓器/組織に直接浸潤する腫瘍、

あるいは浸潤が臓側漿膜を越えるもの

T4a 臓側腹膜を貫通しているもの

T4b 直接他臓器・組織にまで及ぶもの

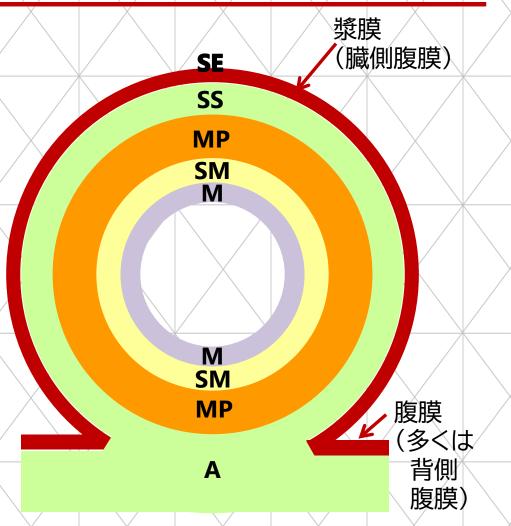
(SE)

(SI), (AI)

#### 漿膜のある部位、ない部位の壁深達度

- ●漿膜のある部位
  - MPの外には、 SS→SE→SI (SEを越えて 隣接臓器・ 組織に浸潤)

- ●漿膜のない部位
  - MPの外は、 A→ AI (Aを越えて 隣接臓器・ 組織に浸潤)



#### N分類(UICC第8版)

#### 《結腸·直腸》

領域リンパ節転移の有無が不明なもの

領域リンパ節転移なし N<sub>0</sub>

~3個の領域リンパ節転移 N1

1個の領域リンパ節転移 N<sub>1</sub>a

2~3個の領域リンパ節転移 N<sub>1</sub>b

**Tumor Deposits** N1c/

4個以上の領域リンパ節転移

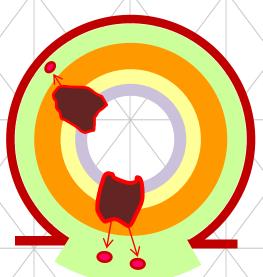
4~6個の領域リンパ節転移 N<sub>2</sub>a

7個以上の領域リンパ節転移 N2b



リンパ流路に独立して存在する腫瘍結節(Deposits)

1)原発巣からは非連続、2)リンパ節構造・脈管・神経構造が特定できない、 同時に領域リンパ節転移がない場合のみ、この表現を用いる



Tumor Deposits

# UICC領域リンパ節(取扱い規約表記)《結腸・直腸》

	亜部位	UICC TNM分類 所属リンパ節名		取扱い規約(第8版 対応する リンパ節	取扱い規約対応 リンパ節名		
				腸管傍リンパ節	#201	結腸傍	1
	虫垂 (V)	回結腸	#201	中間リンパ節	#202	回結腸	*
			~203	主リンパ節	#203	回結腸根	*
				腸管傍リンパ節	#201	結腸傍	1
		回結腸	#201	中間リンパ節	#202	回結腸	1
			~203	主リンパ節	#203	回結腸根	*
	盲腸(C)			腸管傍リンパ節	#211	結腸傍	1
		右結腸	#211	中間リンパ節	#212	右結腸	×
			~213	主リンパ節	#213	右結腸根	×
				腸管傍リンパ節	#201	結腸傍	1
		回結腸	#201	中間リンパ節	#202	回結腸	~
			~203	主リンパ節	#203	回結腸根	1
		腸(A) 右結腸 中結腸	#211 ~213	腸管傍リンパ節	#211	結腸傍	ľ
	上行結腸 (A)			 中間リンパ節	#212	右結腸	1
				主リンパ節	#213	右結腸根	^
				腸管傍リンパ節	#221	結腸傍	1
			#221	中間リンパ節	#222	中結腸	~
			~223	主リンパ節	#223	中結腸根	1
			#001	腸管傍リンパ節	#221	結腸傍	1
		中結腸	#221	中間リンパ節	#222	中結腸	1
	肝曲		~223	主リンパ節	#223	中結腸根	]
	ηιш		#211	腸管傍リンパ節	#211	結腸傍	
$\setminus$		右結腸	~213	中間リンパ節	#212	右結腸	
			210	主リンパ節	#213	右結腸根	4
			#211	腸管傍リンパ節	#211	結腸傍	
		右結腸	~213	中間リンパ節	#212	右結腸	_
			210	主リンパ節	#213	右結腸根	
			#001	腸管傍リンパ節	#221	結腸傍	I
	横行結腸(T)	中結腸	#221	中間リンパ節	#222	中結腸	1
			~223	主リンパ節	#223	中結腸根	*
		<del>/</del> 红阳	#231	腸管傍リンパ節	#231	結腸傍	
		左結腸	~232	中間リンパ節	#232	左結腸	Ĩ
		下腸間膜	#253	主リンパ節	#253	下腸間膜根	]

	亜部位	UICC TNM分類 所属リンパ節名	5	取扱い規約(第8 対応する リンパ節		取扱い規約対応 リンパ節名	]
\				腸管傍リンパ節	#221	結腸傍	1
		中結腸	#221 ~223	中間リンパ節	#222	中結腸	-
	中世		10223	主リンパ節	#223	中結腸根	
	脾曲	<b>+</b> 4± □ B	#231	腸管傍リンパ節	#231	結腸傍	1
		左結腸	~232	中間リンパ節	#232	左結腸	
		下腸間膜	#253	主リンパ節	#253	下腸間膜根	Ī
	<b></b> /- /+na	左結腸	#231	腸管傍リンパ節	#231	結腸傍	1
\	下行結腸 (D)	4	~232	中間リンパ節	#232	左結腸	1
_	(D)	下腸間膜	#253	主リンパ節	#253	下腸間膜根	Ī
			#241	腸管傍リンパ節	#241	結腸傍	
1		S状結腸	~242,	中間リンパ節	#242	S状結腸	Ì
			#252	中間リンパ節	#252	下腸間膜幹	
	S状結腸 (S)	左結腸	#231	腸管傍リンパ節	#231	結腸傍	Ī
		<b>上</b> 左桁肠	~232	中間リンパ節	#232	左結腸	8
\		上直腸	#251	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	1
		上 旦 肠 	~252	中間リンパ節	#252	下腸間膜	Ĭ
J		<b>下吧</b> 問咁	#0E1 #0E0	中間リンパ節	#253	下腸間膜根	
		下腸間膜	#251,#253	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	Ì
		直腸S状結腸	#252	中間リンパ節	#252	下腸間膜	Ì
Ī		上直腸	#251	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	Ī
		上 旦 肳	~252	中間リンパ節	#252	下腸間膜	
\		中直腸	#251	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	
		下直腸	#251	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	]
	直腸	下腸間膜	#253	主リンパ節	#253	下腸間膜根	
	(RS, Ra, Rb)	内腸骨	#263	側方リンパ節	#263	内腸骨	
		直腸間膜 (直腸周囲)	#251	腸管傍リンパ節	#251	直腸傍	
		外側仙骨	#260	その他	#260	外側仙骨	
		仙骨前	#270	その他	#270	正中仙骨	
\		仙骨岬(Gerota)	#280	( V/IE	#280	正中仙骨	

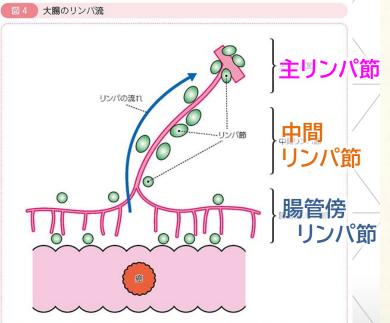
# 領域リンパ節(UICC第8版)

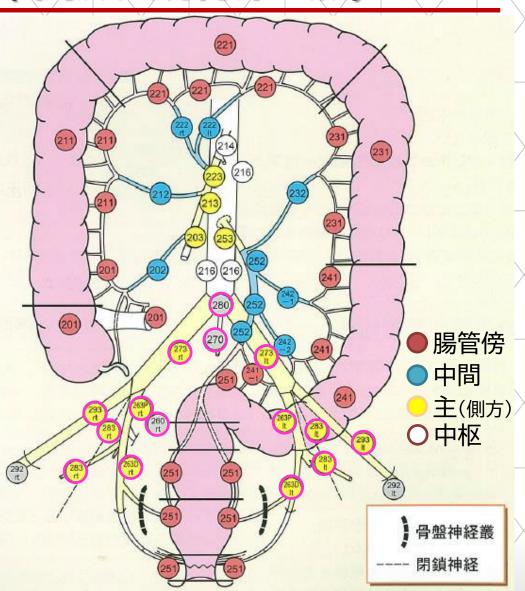
1	T-15, 154				W 0 0 00 11 11 11 11	T ( a dic ) ATI-bu i	O Andre	
	取扱い規約				JICC TNM 分类	貝(8版)領域リ	ンバ節	
			虫垂	盲腸	上行結腸	計曲	横行結腸	脾曲
	リンパ節名称	番号	回結腸	回結腸右結腸	回結腸 右結腸 中結腸	右結腸 中結腸	右結腸、中結腸左結腸、下腸間膜	中結腸 左結腸 下腸間膜
	結陽傍リンパ節	201	領域	領域	領域			
		211		領域	領域	領域	領域	
		221			領域	領域	領域	領域
	回結腸リンパ節	202	領域	領域	領域			
	右結腸リンパ節	212		領域	領域	領域	領域	
	中結腸リンパ節右枝	222rt			領域	領域	領域	領域
	中結腸リンパ節左枝	222tt			領域	領域	領域	領域
	回結腸根リンパ節	203	領域	領域	領域			
	右結腸根リンパ節	213		領域	領域	領域	領域	
	中結腸根リンパ節	223			領域	領域	領域	領域
	上腸間膜根リンパ節	214						
	大動脈周囲リンパ節	216						
	幽門下リンパ節	206						
	胃大網リンパ節	204						
	脾門リンパ節	210						
	結腸傍リンパ節	231					領域	領域
		241-1						
		241-2						
		241-t						
	直腸傍リンパ節	251						
	左結腸リンパ節	232					領域	領域
	S状結腸リンパ節	242-1						
		242-2						
	下腸間膜幹リンパ節	252						
	下腸間膜根リンパ節	253					領域	領域
	大動脈周囲リンパ節	216						

取扱い規約		UICC TNM 分類(8版)領域リンパ節				
		下行結腸	S状結腸	直陽	1	
リンパ節名称	番号	左結腸下腸間膜	左結陽、下陽間膜 S 状結腸、直腸 S 状結腸 上直腸	下腸間膜、上直腸、中直腸 下直腸、内腸骨、直腸間膜(直腸傍) 外側仙骨、仙骨前、仙骨岬(Gerota)		
結陽傍リンパ節	231	領域	領域		]	
	241-1		領域			
	241-2		領域			
	241-t		領域			
直陽傍リンパ節	251		領域	領域		
左結腸リンパ節	232	領域	領域			
S状結腸リンパ節	242-1		領域			
	242-2		領域			
下腸間膜幹リンパ節	252		領域	領域		
下腸間膜根リンパ節	253	領域	領域	領域		
大動脈周囲リンパ節	216				]	
直陽傍リンパ節	251		領域	領域		
右内腸骨中枢リンパ節	263Prt			領域		
左内腸骨中枢リンパ節	263Plt			領域		
右内腸骨末梢リンパ節	263Drt			領域		
左内陽骨末梢リンパ節	263Dlt			領域		
右閉鎖リンパ節	283rt					
左閉鎖リンパ節	283lt					
右総陽骨リンパ節	273rt				1	
左総陽骨リンパ節	273lt					
右外腸骨リンパ節	293rt					
左外腸骨リンパ節	293lt					
右外側仙骨リンパ節	260rt			領域		
左外側仙骨リンパ節	260lt			領域		
正中仙骨リンパ節	270			領域		
大動脈分岐部リンパ節	280			領域		
右鼡径リンパ節	292rt					
左鼡径リンパ節	292lt				]	

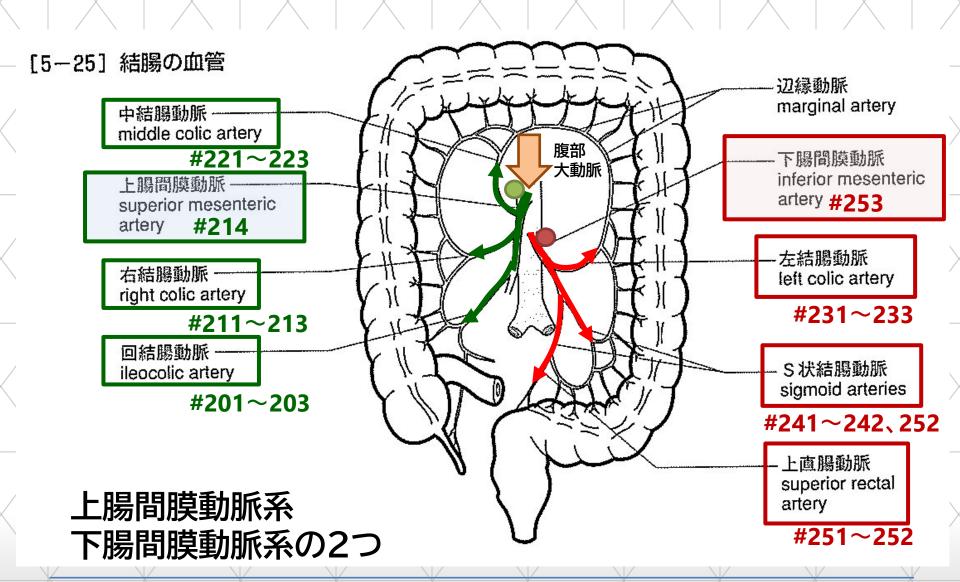
# 大腸のリンパ節(取扱い規約第9版)

- ●血管系に沿って
  - 腸管傍リンパ節
  - 中間リンパ節
  - ■主リンパ節





# 結腸の血管とリンパ節



# M分類(UICC第8版) 《結腸·直腸》

MO 遠隔転移なし

M1 遠隔転移あり

M1a 1臓器に遠隔転移 (腹膜転移を伴わないもの)

M1b 2臓器以上に遠隔転移 (腹膜転移を伴わないもの)

M1c 腹膜転移

(他の臓器への転移の有無を問わない)

腹膜転移(播種)がある場合、M1c として評価

# ステージ(UICC第8版) 《結腸・直腸》

		NIO		N1		N	12
		N0	N1a	N1b	N1c	N2a	N2b
1	Γis	0					
-	Γ1	I	ША		ШΑ	ШВ	
7	T2		ША		ша шв		В
Т3		IΙΑ	ШВ			ШВ	ШС
T 4	T4a	ΙΙВ	ШВ		шв шс		C
T4	T4b	ПС		ШС		Ш	i <b>C</b>
	M1a IVA		IVA			IVA	
M1	M1b	IVB	IVB I		IV	В	
	M1c	IVC	IVC		IVC IVC		C

# 進展度(UICC第8版準拠)《結腸·直腸》

IIICC		N0	X	N1	X	N	2
UICC 第8版		INU	N1a	N1b	N1c	N2a	N2b
T	is	上皮内					
<b>T</b>	1	限局	 領域 リンパ節転移				
Т	T2		領域 リンパ節転移				•
T	Т3		領域 リンパ節転移		12.7		
T4	T4a	    隣接		隣接		隣	接
14	T4b	臓器浸潤	臓器浸潤		盟		浸潤
<del>)</del>	M1a						
M1	M1b	遠隔転移		遠隔転移		遠隔	転移
	M1c						

60

#### UICCと取扱い規約(第9版)の相違《大腸》

- ●壁外非連続性癌進展病巣の扱い
- ●T分類:T1に亜分類が存在 壁深達度の決定方法
- ●N分類:領域(領域)リンパ節の範囲 N分類の亜分類の決定方法
- ●M分類:腹膜転移の場合の亜分類
- ●虫垂に発生した癌腫は、UICC TNM分類に従う
- ●肛門管に発生した癌腫は、
  - 直腸型腺癌は、取扱い規約を用いる
  - 扁平上皮癌・肛門腺癌は、UICC TNM分類を用いる

#### 壁深達度(取扱い規約第9版)《大腸》

- TX 壁深達度の評価ができない。
- **TO** 癌を認めない。
- Tis 癌が粘膜内(M)にとどまり、粘膜下層に及んでいない
- T1 癌が粘膜下層(SM)までにとどまり、固有筋層に及んでいない。
  - T1a 癌が粘膜下層(SM)までで、浸潤距離が1000μm未満
  - T1b 癌が粘膜下層(SM)までで、浸潤距離が1000µm以上かつ固有筋層に及んでいない。
- T2 癌が固有筋層(MP)まで浸潤し、これを越えていない。
- T3 癌が固有筋層を越えて浸潤し、 漿膜を有する部位では、癌が漿膜下層(SS)までにとどまる。 あるいは漿膜を有しない部位では、癌が外膜(A)までにとどまる。
- **T4** 癌が漿膜表面に接しているかまたは露出(SE)、 あるいは 直接他臓器に浸潤している(SI/AI)
  - T4a癌が漿膜表面に接しているかまたは漿膜表面に露出している(SE)。
  - T4b癌が直接他臓器に浸潤している(SI/AI)。
- ※ 脈管・神経侵襲病巣は、壁深達度で判定

#### 壁外非連続性癌進展病巣(EX)《大腸》

- ●リンパ節構造のない壁外非連続性癌病巣(EX)
  - ① 脈管/神経侵襲病巣
  - ② 上記以外の癌巣(ND:tumor nodule)

/	非連続性癌進展病巣	取扱い規約での 分類への反映
\	①静脈侵襲(v)	T分類
	①リンパ管侵襲(ly)	T分類
	①神経侵襲(Pn)	T分類
	②ND(腫瘍結節:tumor nodule)	N分類

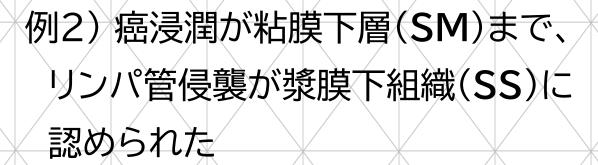
※ UICCでは、

- ①の病巣のうち、静脈/リンパ管侵襲は、TNMに影響しない。
- ②の病巣のうち、病理医がリンパ節と判断したもののみN分類に反映

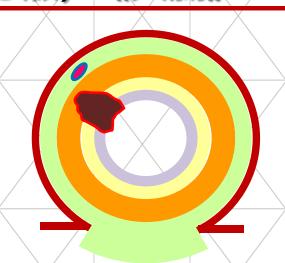
## T分類の記載例(取扱い規約第9版) 《大腸》

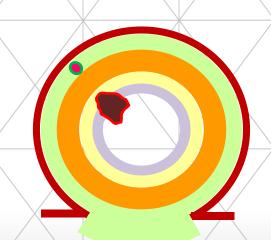
例1) 癌浸潤が固有筋層(MP)まで、 静脈侵襲が漿膜下組織(SS)に 見られた

T3(v)-MP



T3(ly)-SM





#### 領域リンパ節転移(取扱い規約第9版)《大腸》

●腫瘍占拠部位と血管の関係により、

腸管傍リンパ節、中間リンパ節、主リンパ節、側方リンパ節に区分

NO リンパ節転移なし

N1 腸管傍と中間リンパ節の

転移総数が3個以下

N1a 転移個数が1個

N1b 転移個数が2-3個

N2 腸管傍と中間リンパ節の

転移総数が4個以上

N2a 転移個数が4-6個

N2b 転移個数が7個以上

N3 主リンパ節に転移

または 下部直腸癌(Rb)で

主 あるいは 側方リンパ節に転移

※ 脈管・神経侵襲病巣は、壁深達度で判定

領域リンパ節 腸管傍 (#2X1) 中間 (#2X2) 主/側方 (#2X3) その他リンパ節 下方

中間リンパ節・関管傍リンパ節・影管傍リンパ節・

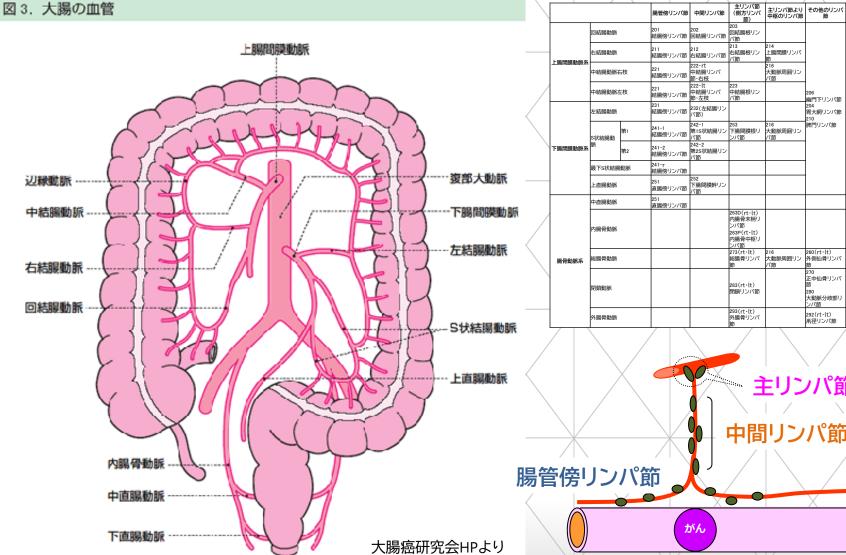
UICCでは 主リンパ節も 含めて、 領域リンパ節 (全体の数で **N**を評価)

#### リンパ節と血管の関係(取扱い規約第9版)《大腸》

大動脈周囲リン

型大網リンパ節 押門リンパ節





260(rt·lt) 外側仙骨リンパ 大動脈周囲リン 正中仙骨リンパ 大動脈分岐部リ 292(rt·lt) 鼡径リンパ節 主リンパ節 CopyRight© Hiroshi Nishimoto@Saku

#### 遠隔転移(取扱い規約第9版)《大腸》

MO 遠隔転移を認めない。

M1 遠隔転移を認める。

M1a 1臓器に遠隔転移を認める。

M1b 2臓器以上に遠隔転移を認める。

M1c 腹膜転移を認める

M1c1 腹膜転移のみ

M1c2 腹膜転移と他臓器転移

※ 肝転移、肺転移、腹膜転移の場合は、 それぞれの転移程度を付記する。

#### その他(取扱い規約第9版)《大腸》

●肝転移

HO 肝転移を認めない

H1 肝転移4個以下かつ最大径が5cm以下

H2 H1、H3以外

H3 肝転移巣5個以上かつ最大径が5cmを超える

#### ●腹膜転移

PO 腹膜転移を認めない

P1 近接腹膜にのみ播種性転移を認める

P2 遠隔腹膜に少数の播種性転移を認める

P3 遠隔腹膜に多数の播種性転移を認める

#### その他(取扱い規約第9版)《大腸》

●肺転移

PULO 肺転移を認めない

PUL1 肺転移が2個以下、または片側に3個以上

PUL2 肺転移が両側に3個以上、 または癌性リンパ管炎、癌性胸膜炎、肺門部、 縦隔リンパ節転移を認める。

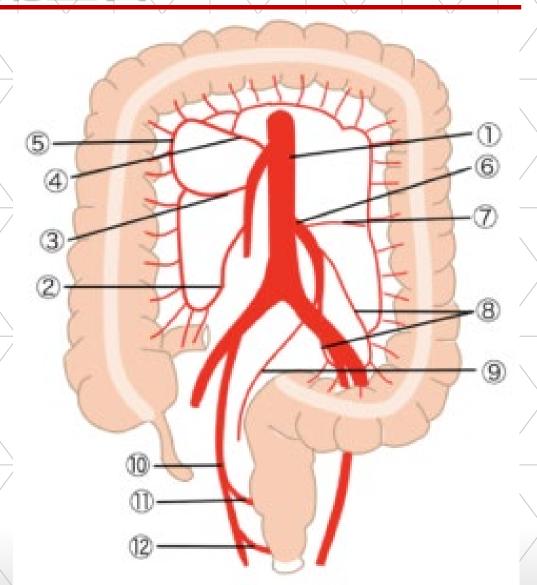
※肝転移、腹膜転移、肺転移いずれかが「転移あり」の場合は、「M1」としてStageを決定する

# ステージ(取扱い規約第9版)《大腸》

		N0	N1 N		2	NIO
			N1a N1b	N2a	N2b	N3
Tis		0				
<b>T1</b>	T1a T1b	I	Шa	Шa	Шb	Шb
T2			Шa	Шb	Шb	<b>Ⅲ</b> b
<b>T</b> 3		II a	Шb	Шb	Шс	Шс
<b>T4</b>	T4a	Ιb	Шb	Шс	Шс	Шс
	T4b	Ιс	Шс	Шс		
M1	M1a	IVa	IVa	IVa		IVa
	M1b	<b>W</b> b	<b>IV</b> b	IVb		Wb
	M1c	ΙVc	IVc	IVc		IVc

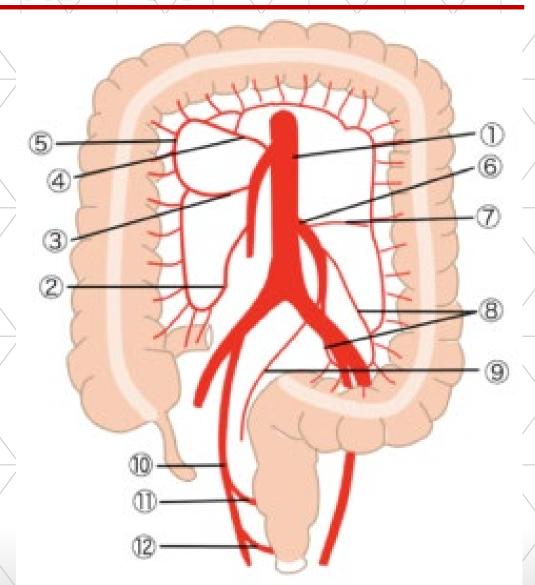
# 結腸・直腸の支配血管

- ① 腹部大動脈
- 2 \_\_\_動脈
- ③ \_\_\_\_動脈
- **④** \_\_\_\_動脈
- 6 \_\_\_\_動脈
- **⑦** \_\_\_\_動脈
- 8 \_\_\_\_動脈
- 9 \_\_\_\_動脈
- 10 動脈
- ① \_\_\_\_動脈
- 12 動脈



# 結腸・直腸の支配血管

- ① 腹部大動脈
- ② 回結腸 動脈
- 3 右結腸 動脈
- 4 中結腸 動脈
- <u> 辺縁</u>動脈
- 6 下腸間膜 動脈
- 7 左結腸 動脈
- 8 S状結腸 動脈
- 9 上直腸 動脈
- 10 内腸骨 動脈
- ① 中直腸 動脈
- 12 下直腸 動脈



CopyRight© Hiroshi Nishimoto@Saku

28